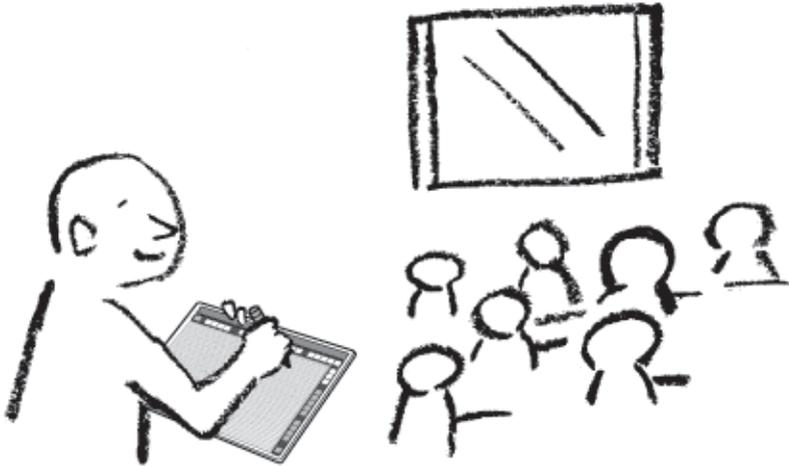


ワイヤレス ミーティングツール UPIC Notepad

取扱説明書



このたびは、「PLUS UPIC Notepad」をご購入いただき誠にありがとうございました。

製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

本書は下記製品のワイヤレスミーティングツール Notepad の取扱説明書で、デジタルペン、本体、ソフトウェアからなります。

製品型名：UPIC Notepad
(説明書では Notepad と表記します)

ワイヤレスインタラクティブパネル（別売品）を同時に使用する場合は、パネルに付属する取扱説明書をご覧ください。

・別紙で補足説明等が同梱されているときは、必ず参照してください。

本製品のソフトウェアは Windows 7 (32bit/64bit)、Windows Vista (32bit/64bit) および Windows XP SP3 以上 (32bit) 対応に対応しています。他の OS では動作しません。

ご注意

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。

クラス 1 LED 製品

商標について

- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
 - Anoto® は Anoto Group AB の登録商標です。
 - Bluetooth、Bluetooth ロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

●はじめに	
安全上のご注意	4
製品の梱包内容	7
Notepad の名称とはたらき	8
●ワイヤレスミーティングツール Notepad を使うための準備	
ワイヤレスミーティングツール Notepad を使う前の準備／終了の流れ	12
ソフトウェアのインストール	13
インストールの前に	13
動作環境	13
付属のソフトウェアについて	13
ソフトウェアの更新について	14
付属ソフトウェアのインストール	14
付属ソフトウェアのアンインストール	16
デジタルペンとパソコンとのペアリング	17
Windows XP での登録	17
Windows Vista、Windows 7 での登録	19
デジタルペンのマウス動作	21
●UPIC ユーティリティを使う	
UPIC ユーティリティの使い方	22
ポップアップメニューを表示する	22
ポップアップメニュー各部の名称とはたらき	22
VLP を使う	26
パソコン画面と Notepad の位置合わせ	27
UPIC Touch&Draw の起動／終了	31
UPIC Touch&Draw の起動	31
UPIC Touch&Draw の各部の名称	31
UPIC Touch&Draw の終了	34
UPIC Touch&Draw 基本の使い方	35
Office 印刷アドインの使い方	38
●付録	
こんなときには	39
仕様	40
テクニカルサポート	41
アフターサービスについて	42

安全上のご注意 《必ずお守りください》

ご使用の前に

絵表示について

本機に付属している説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

・本製品で使用するプロジェクタ（ディスプレイ装置）、パソコンおよびパソコンに接続するBluetooth USBアダプタの安全上のご注意は各々の取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の意味

表示例



この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



感電注意



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



分解禁止



この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く



注意

【本体】



本体に磁性記録媒体を近付けない

本製品には磁石が埋め込まれています。キャッシュカード、定期券、フロッピーディスク、ビデオテープ、カセットテープ等の磁性記録媒体を本体に近付けないでください。約10cm以内に近づけると記録データを破損する恐れがあります。



本製品付属のペンなど細かい部品を、お子様の手のふれる場所に放置しないでください。万が一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



人命に直接かかわる医療器械や精密機器、重要なコンピュータシステムに影響を及ぼす可能性のある機器や信頼性を必要とする機器には使用しないでください。



電子機器の使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。



ドットパターンシートのふちを手で触れない

ドットパターンシートのふちで手を切らないよう、ご注意ください。

【その他】



付属の CD-ROM をオーディオ用 CD プレーヤーで使用しない

付属の CD-ROM をオーディオ用 CD プレーヤーでは絶対に使用しないでください。大音量により耳に傷害を与える恐れがあります。また、スピーカを破損する恐れもあります。

お願い

ご使用について

次の場所では使用しないでください。本体が変形して本来の機能が発揮できなくなります。

- ・ 直射日光が当たるような暑い場所
- ・ エアコンの風が直接当たる場所。
- ・ 熱器具やストーブの近く。
- ・ 油煙や湿気の当たるような場所（調理台や加湿器のそば等）。

ドットパターンシートを傷つけない

シートを鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き刺したりしないでください。また、シートを折り曲げないでください。デジタルペンで読み取れなかったり、誤動作の恐れがあります。

本体は薬品で拭かない

本体を、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、本体を傷めデジタルペンでの読み取りができなくなったり、誤動作の恐れがあります。

【その他】

USB ハブで Bluetooth USB アダプタは使用しないでください

パソコンに USB ハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。

CD-ROM の取り扱い

ラベルが印刷されていない面（データ記録面）には触れないでください。記録面が汚れると正常にデータが読み取れなくなります。また CD-ROM に紙やシールなどを貼らないでください。長時間直射日光の当たる所や暖房機器の近くに置いたり、落としたり、曲げたりしないでください。CD-ROM が変形しデータが読み取れなくなります。

お手入れについて

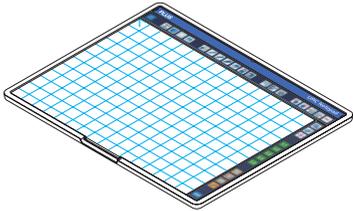
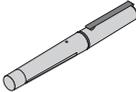
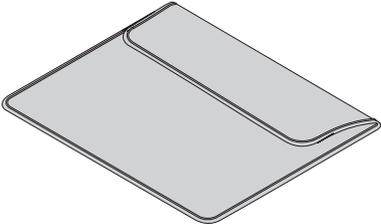
ドットパターンシートには座標検出用のドットが印刷されています。シート表面が汚れるとデジタルペンでの入力時に読み取れなかったり、誤動作の恐れがあります。次のお手入れを定期的に行ってください。

本体の清掃

- ウエットティッシュ、OA クリーナーは使用しないでください。
- ドットパターンシートの表面は、やわらかい布（綿、ルネ等）で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり強くこするとシートの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。強くこするとシートの表面に傷がつきます。

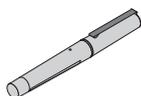
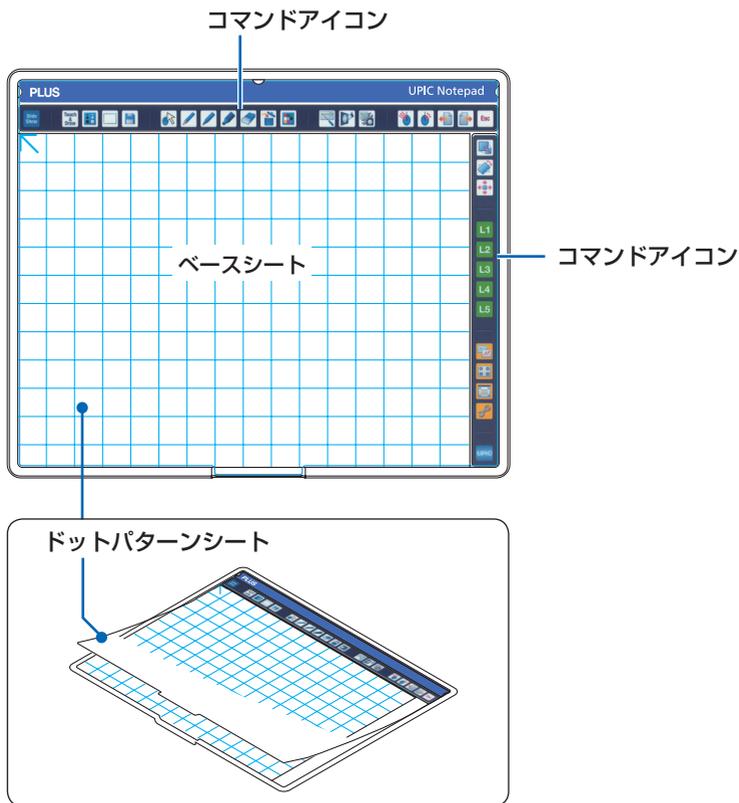
製品の梱包内容

お買い上げの製品に次のものが同梱されていない場合は、販売店または弊社、お問い合わせ
合わせセンターまでご連絡ください。

梱包品名	<p>本体：1 座標が印刷されたドットパターンシートが装着されています。</p> 
<p>デジタルペン（型名 DP-301）：1 セット （予備スタイラス：1 本、単 4 アルカリ乾電池：1 本）</p>	
<p>専用キャリングケース：1 個 本体を持ち運ぶことができます。</p>	
<p>取扱説明書：1 冊 安全に使用するために守っていただきたいこと、本製品の主な使いかたが書かれています。</p>	<p>デジタルペン取扱説明書：1 部 安全に使用するために守っていただきたいこと、乾電池の入れかたなどが書かれています。</p>
<p>CD-ROM：1 枚 ソフトウェア一式が収録されています。</p>	<p>保証書：1 枚 FAX 登録用紙：1 枚</p>

Notepad の名称とはたらき

ドットパターンの座標が印刷されているシートを使用し、デジタルペンを使って描画します。マウスやバーチャルレーザーポインタとしても使います。

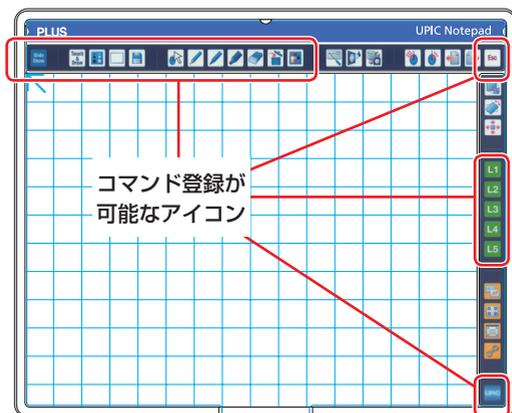


デジタルペン

※デジタルペンについては、「ADP-301」取扱説明書をご覧ください。

コマンドアイコンの使い方

あらかじめ用意されているプロファイルを使い、ユーザーがコマンドアイコンに機能を登録することができます。ひとつのコマンドアイコンには、「クリック」と「長押し」のふたつの操作でそれぞれ別な機能が登録できます。



プロファイル一覧

No.	プロファイル名称	Windows		有効になる条件	優先順位
		XP	Vista/7		
1	Touch&Draw	○	○	Touch&Draw が起動中	↑ 高い ↓ 低い
2	ユーザー設定	○	○	登録された実行ファイルがアクティブな場合	
3	スライドショー	○	○	パワーポイントが実行中でアクティブな場合	
4	Windows Journal	×	○	Windows Journal が実行中でアクティブな場合	
5	Snipping Tool	×	○	Snipping Tool が実行中でアクティブな場合	
6	Windows 標準	○	○	1～5のプロファイルが有効でない場合	低い

※登録されているプロファイルの詳細はヘルプファイルをご覧ください。

コマンドアイコンの名称と機能

下記のコマンドアイコンの名称および機能説明は、Touch&Draw のソフトウェアが起動しているときに、クリックの操作を行った場合のものです。コマンド登録可能なコマンドアイコンは、UPIC ユーティリティの設定メニュー / コマンド登録で変更することが可能です。

名称	コマンド登録可能	機能
 スライドショーの開始	○	未登録
 Touch&Draw の起動	○	Touch&Draw のツールバーを最小化します。
 サイズダイレクト設定	○	現在の入力モード（ペン・マーカー・フェルトペン・消しゴム・図形）の太さを設定します。
 範囲選択	○	Touch&Draw のオブジェクト選択と同じ機能です。
 保存	○	Touch&Draw の保存と同じ機能です。
 マウス	○	Touch&Draw のマウスと同じ機能です。
 細いペン	○	Touch&Draw のペンと同じ機能です。
 フェルトペン	○	Touch&Draw のフェルトペンと同じ機能です。
 太いアンダーライナー	○	Touch&Draw のマーカーと同じ機能です。
 イレーサー（消しゴム）	○	Touch&Draw のイレーサーと同じ機能です。
 全消去	○	Touch&Draw の手書きクリアと同じ機能です。
 色ダイレクト設定	○	現在の入力モード（ペン・マーカー・フェルトペン・図形）の色を設定します。
 バーチャルレーザーポインタ	×	バーチャルレーザーポインタのポインタを実行します。
 スポットライト	×	バーチャルレーザーポインタのスポットライトを実行します。
 バーチャルレーザーポインタ設定	×	バーチャルレーザーポインタの設定メニューを表示します。
 ダブルクリック	×	次にペンでタッチしたところでマウスのダブルクリックを実行します。
 右クリック	×	次にペンでタッチしたところでマウスの右クリックを実行します。

	ページ送り	×	キーボードのページアップを実行します。
	ページ戻し	×	キーボードのページダウンを実行します。
	ESC (エスケープ)	○	キーボードの ESC (エスケープ) を実行します。
	拡大	×	アプリケーション画面の拡大、縮小を行います。
	回転	×	アプリケーション画面の回転を行います。一部のアプリケーションのみ対応。
	移動	×	アプリケーション画面の移動を行います。
	ランチャー 1	○	未登録
	ランチャー 2	○	未登録
	ランチャー 3	○	未登録
	ランチャー 4	○	未登録
	ランチャー 5	○	未登録
	相対 / 絶対モード	×	Notepad のマウスモードを選択します。 相対モード：ペンを動かした方向と距離に応じてポインタが移動します。 絶対モード：画面上のポインタの動作が Notepad 上のペンの動作と一致するようにポインタが設定されます。
	UPIC 位置合わせ	×	UPIC の位置合わせを実行します。
	ペーパー位置合わせ	×	Notepad の位置合わせメニューを表示します。
	設定	×	UPIC ユーティリティの設定メニューを表示します。
	UPIC	○	弊社ホームページの製品ページにジャンプします。

お知らせ

- ・ 使用するアプリケーションソフトにより、コマンドアイコンが正しく機能しない場合があります。
- ・ 詳細はヘルプをご覧ください。

ワイヤレスミーティングツール Notepad を使う前の準備／終了の流れ

UPIC Notepadのみ使用する場合

お知らせ

- ・ 1.2の手続きが終わっているパソコンをご使用の場合は、手順 3 から準備してください。

1 付属の CD-ROM 内のソフトウェアをパソコンにインストールする。
(15 ページ参照)

2 パソコンにデジタルペンを認識させる (ペアリング)。(17 ページ参照)
※パソコンに Bluetooth が搭載されていない場合は、市販の Bluetooth USB アダプタが必要です。
※複数本のデジタルペンを使う場合は、全てのデジタルペンをパソコンとペアリングしてください。

3 パソコンと Notepad の位置合わせをする。(27 ページ参照)

4 UPIC ユーティリティの動作モードを設定 (確認) をする。
機器設定の [モード] は、「UPIC Notepad のみ使用」を選択する。

5 UPIC Touch&Draw を起動する。
これで、Notepad が使える状態になります。

マイクロソフト Office のアドインを使用して、出力した用紙を Notepad に挟んで使用する場合は、付属ソフトウェア「Office 印刷アドイン」をインストールしてから、PowerPoint の資料を印刷してください。(38 ページ参照)

使い終わったら

1. 本ソフトを終了する。(34 ページ参照)
2. デジタルペンにキャップをする。
デジタルペンの電源が切れます。
3. UPIC Notepad を専用キャリングケースへ収納する。

ソフトウェアのインストール

インストールの前に

●動作環境

項目	内容
OS	Windows 7 (32bit/64bit)、Windows Vista (32bit/64bit) Windows XP (SP3 以上、32bit バージョン)
Internet Explorer	Ver.6.0 以上
PC	上記 OS が動作するプリインストール機
CPU	1GHz 以上のプロセッサ
インタフェース	BLUETOOTH 2.0 準拠 クラス 2
メモリ	Windows 7:1GB(32bit)/2GB(64bit) 以上 Windows Vista/Windows XP: 512 MB 以上
ハードディスク	200 MB 以上の空き容量
表示	1024 × 768 High Color 以上 推奨：画面の色 最高 (32 ビット)
周辺機器	Bluetooth アダプタ、CD-ROM ドライブ、標準の USB ポート
対応 Bluetooth スタック	Microsoft® Bluetooth® スタック Broadcom's Widcomm®Bluetooth® software スタック Toshiba Bluetooth® スタック BlueSoleil Bluetooth® スタック

ご注意

- ・本動作環境で、すべての動作を保証するものではありません。
- ・Macintosh には対応していません。
- ・Bluetooth が内蔵されていないパソコンの場合は Bluetooth USB アダプタを接続するための空きポートが必要です。

●付属のソフトウェアについて

本製品には下記のソフトウェアを付属しています。詳細は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

UPICユーティリティ

デジタルペンでパソコンのマウス操作やバーチャルレーザーポインターによるプレゼンテーションを行えます。また、位置合わせや、Notepadのコマンドアイコンに機能を割り当てることができます。

UPIC Touch&Draw

デジタルペンでドットパターンシート上に、手書きで文字を書いたり、画像や図形を挿入できる描画ソフトウェアです。UPICユーティリティと組み合わせて使用します。

Office印刷アドイン

マイクロソフトOfficeのアドインでドットパターンシートに挟んで使用する資料の印刷に使用します。

対応Office：Office2003/2007/2010 (32bitのみ)

対応Officeアプリケーション：PowerPoint

● ソフトウェアの更新について

当社ホームページをご参照ください。

付属ソフトウェアのインストール

付属 CD-ROM のメニューから「ソフトウェアのインストール」を選択すると UPIC ソフトウェアがインストールされます。

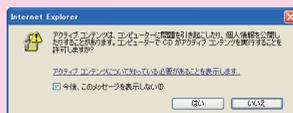
Microsoft Office アドインをインストールする場合は付属 CD-ROM メニューから「Office アドイン」を選択してください。

インストールの前のご確認

1. 使用するパソコンが動作条件を満たしているか確認してください。
2. インストールの際は、「コンピュータの管理者」の権限（アカウント）でインストールしてください。
3. 実行中の他のアプリケーションを全て終了してください。

インストール時のご注意

- ・ 使用しているパソコンの環境により、「アクティブコンテンツの実行を許可しますか？」の確認画面が表示された場合は、[はい]を選択して、次に進んでください。
注) セキュリティの警告が表示される場合がありますが、これも[実行]を選択して次の操作に進んでください。



- ・ Microsoft Windows XP を使用しているパソコンで初めて付属の CD-ROM をインストールする際、下記のメッセージが表示される場合があります。



必ず[はい (Y)]を選択して「Microsoft® .NET 2.0 Framework」をインストールしてください。インストールには時間がかかります（約 10 分程度）。
[いいえ (N)]を選択した場合、正しくインストールされない事があります。

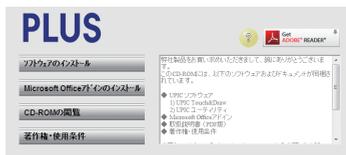
1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。

自動的にメニュー画面が表示されます。

自動で表示されない場合は、CD-ROMを開き「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

2 「ソフトウェアのインストール」をクリックする。

インストーラが立ち上がります。



3 インストーラの指示に従ってインストールを行います。

「UPIC ユーティリティ」と「UPIC Touch&Draw」が同時にインストールされます。

- ・インストール時に「モード」を選択する場合は、ご使用になる機器を指定してください。
- ・通常は「UPIC Notepad のみ」を選択してください。後から変更することもできます。詳細は 23 ページをご覧ください。

お知らせ

※ Windows Vista、Windows 7 の場合はユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。Windows Vista は「許可 (A)」、Windows 7 は「はい (Y)」を選択してインストールを続けてください。



4 「完了」をクリックします。

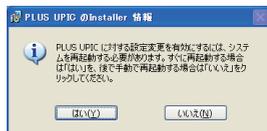
「インストーラ情報ダイアログ」が表示されます。



「はい (Y)」をクリックし、パソコンを再起動してください。

これで、インストールが終わりました。

続けて、デジタルペンとパソコンとのペアリング操作を行ってください。(17 ページ参照)



お知らせ

● Windows 7 の UPIC ユーティリティのアイコン表示 () について

UPIC ユーティリティのアイコンを「通知領域に表示」に設定したとき、アイコンが表示される場合があります。

アイコンをタスクバーに表示させるには次の様に行います。

1. アイコンをクリックします。
ウィンドウが表示されます。
2. アイコンをタスクバーにドラッグします。



付属ソフトウェアのアンインストール

1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックするとコントロールパネル画面が表示されます。

- ・ デジタルペンにキャップをして電源が切れていることを確認してください。
- ・ UPIC ソフトウェアが終了していることを確認してください。

2 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

- ※ Windows XP は「プログラムの追加と削除」のアイコンが表示されます。

3 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

- ※ Windows XP は「プログラムの追加と削除」のアイコンが表示されます。

4 一覧表示の中から削除したい項目を選択します。

- ※ Microsoft Office アドインは下記の項目を個別にアンインストールしてください。

プログラムの種類	名 前
UPICソフトウェア (UPICユーティリティ/UPIC Touch&Draw)	PLUS UPIC
印刷アドインPowerPoint 2003	PLUS UPIC Print Addin for PowerPoint 2003
印刷アドインPowerPoint 2007/2010	PLUS UPIC Print Addin for PowerPoint 2007/2010

5 Windows Vista の場合は [アンインストール]*をクリックします。 Windows XP のときは [削除] クリックします。

6 画面の指示にしたがって操作を進めます。

お知らせ

- ※ Windows Vista、Windows 7 の場合はアンインストーラを起動する度にユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。Windows Vista は「許可 (A)」Windows 7 は「はい (Y)」を選択してアンインストールを続けてください。

デジタルペンとパソコンとのペアリング

デジタルペンはBluetoothデバイス（装置）です。パソコンがデジタルペンを認識しないと相互の通信ができません。

ここでは、Windows搭載のBluetoothスタックを使ったペアリング*を説明します。

*デジタルペンとパソコンを無線通信で接続する操作がペアリングです。説明書では接続と呼ぶこともあります。

ご注意

- ・ 複数の Bluetooth デバイスを使用した場合、動作が不安定になることがあります。
- ・ Bluetooth 内蔵のパソコンを使用する場合は、市販の Bluetooth アダプタを使用しないでください。使用する際は、内蔵 Bluetooth を停止させてください。停止方法はパソコンメーカーへお問い合わせください。
- ・ デジタルペンは同時接続できますが、ご使用の環境（パソコン / 電波状況等）により操作できない場合があります。

パソコンに Bluetooth デバイスが内蔵されていない場合は、市販の Bluetooth USB アダプタをお使いください。また、ペアリングはお買い求めの Bluetooth USB アダプタの取扱説明書をご覧ください。このとき、デジタルペンのパスキーは、「0000」を入力してください。

お知らせ

デジタルペンと接続可能な Bluetooth USB アダプタについては弊社ホームページをご覧ください。

なお、HID (Human Interface Device) のプロファイルをサポートしている Bluetooth USB アダプタをお使いください。

Windows XP での登録

- 準備: 1. Bluetooth(パソコン内蔵または市販のUSBアダプタ)が機能する状態にします。
2. **デジタルペンのキャップを外します。電源が入りインジケータが点滅します。**

- 1** [スタート] → [コントロールパネル] をクリックしてコントロールパネルを開き、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックする。
「プリンタとその他のハードウェア」画面を表示します。



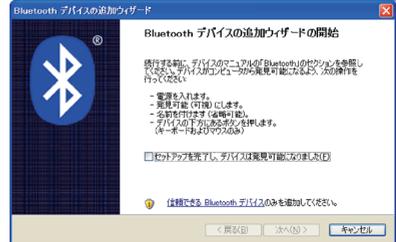
- 2** [Bluetoothデバイス] をクリックする。
「Bluetoothデバイス」画面を表示します。



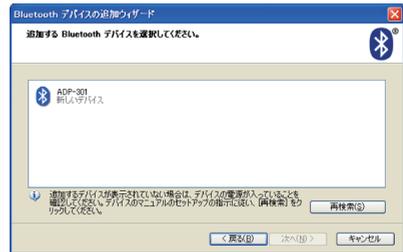
3 [追加]をクリックする。
「Bluetoothデバイスの追加ウィザード」画面を
表示します。



4 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」のチェックボックスにチェックを入れ(クリック)てから
[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
追加ウィザードの次の画面に変わります。

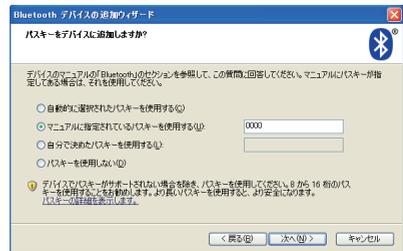


5 「ADP-301B」をクリックして[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
追加ウィザードの次の画面に変わります。



6 「マニュアルに指定されているパスキーを使用する(U)」のラジオボタンを選択し(クリック)、パスキー「0000」を入力してから、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。

追加ウィザードの次の画面に変わります。



7 [完了]ボタンをクリックする。



8 デジタルペンにキャップを付ける

デジタルペンの電源が切れます。

複数本のデジタルペンを登録する場合はこの手順を繰り返します。なお、このときのパスキーは、「0000」を入力してください。

これで、デジタルペンのキャップを外すと自動でパソコンと接続し、ペン入力待ち状態になります。

Windows Vista、Windows 7 での登録

Windows 7 の Microsoft スタックの画面で説明します。使用するスタックによって画面異なります。

- 準備: 1. Bluetooth (パソコン内蔵または市販の USB アダプタ) が機能する状態にします。
2. デジタルペンのキャップを外します。電源が入りインジケータが点滅します。

ご注意

Windows 7 のパソコンに Bluetooth USB アダプタを接続する場合は、弊社推奨の Bluetooth USB アダプタ (Windows®7 対応品) をご使用ください。

※ソフトウェアが Windows®7 未対応の時は、Bluetooth USB アダプタの製造元のホームページから、ダウンロードしてください。

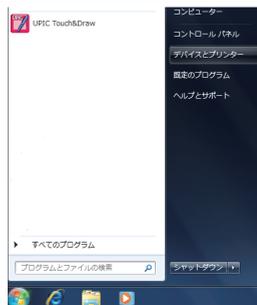
1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックする。

デバイスとプリンター画面を表示します。

Vista の場合

[スタート] → [コントロールパネル] をクリックしてコントロールパネルを開き、[ハードウェアとサウンド] をクリックする。

[Bluetooth デバイス] 画面を表示します。



2 「デバイスの追加」をクリックする。

デバイスの追加画面を表示します。

Vista の場合

[Bluetooth デバイス] をクリックし、画面の「追加 (D)」をクリックします。

[Bluetooth デバイスの追加] 画面を表示します。



-
- 4** 「ADP-301B」をクリックし、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
次の画面に変わります。



- 5** ペ어링コード「0000」を入力してから、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
次の画面に変わります。



- 6** [閉じる(C)]ボタンをクリックする。



-
- 7** デジタルペンにキャップを付ける。
デジタルペンの電源が切れます。

複数本のデジタルペンを登録する場合はこの手順を繰り返します。なお、このときのパスワードは、「0000」を入力してください。

これで、デジタルペンのキャップを外すと自動でパソコンと接続し、ペン入力待ち状態になります。

デジタルペンのマウス動作

カーソルの移動

デジタルペンを少し浮かせて移動すると、パソコン画面上のカーソルが移動します。



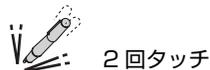
クリック

デジタルペンを1回タッチします。



ダブルクリック

デジタルペンを2回連続でタッチします。



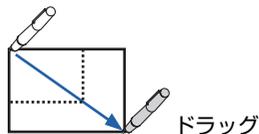
右クリック

デジタルペンを長押し（右クリックメニューを表示するまで）します。



ドラッグ

デジタルペンのペン先をタッチしたまま、ペンを移動します。



UPIC ユーティリティの使い方

ポップアップメニューを表示する

- 1 UPIC ユーティリティを起動する。**
パソコン画面タスクトレイのUPIC ユーティリティアイコンをクリックするとポップアップメニューを表示します。



表示していない場合は、[スタート] → [すべてのプログラム] → [UPIC] → [UPIC ユーティリティ] をマウスでクリックすると表示（起動）します。

Windows 7をお使いの方でUPICユーティリティのアイコンがタスクトレイに表示していない場合は、15ページのお知らせ「Windows 7のUPICユーティリティのアイコン表示について」をご覧ください。

※乾電池の残量を、UPIC ユーティリティのアイコンで表示します。

- ・ 電池残量低下
- ・ 電池残量なし

お知らせ

ご使用中にデジタルペンのスイッチを指で押ししたりすると、電池残量の警告信号を誤検出することがあります。

- 2 目的の項目をクリックする。**
メニューの中から目的の項目を選択して設定変更および動作を指定します。

ポインタ
スポットライト

位置合わせ
毎回位置合わせ

設定
ヘルプ

終了

ポップアップメニュー各部の名称とはたらき

ポインタ

クリックするとチェックが入り、バーチャルレーザーポインタ (VLP) ※を表示します。終了するにはもう一度ポップアップメニューを表示させ、クリックしてチェックを外します。

※ 設定画面のタブにはバーチャルレーザーポインタをVLPと略して表記しています。

・ ドラッグするとポインタが移動し、タッチアップするとポインタは消えます。

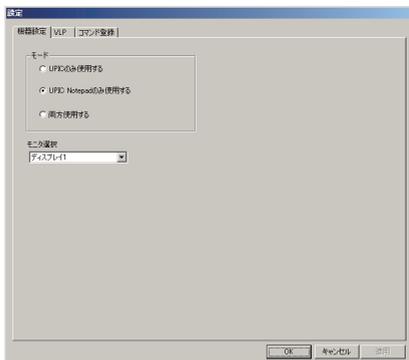
・ ポインタの形状や種類の選択は [設定] → [VLP] タブ → [ポインタ]で行います。

- スポットライト** クリックするとチェックが入り、スポットライトを表示します。終了するにはもう一度ポップアップメニューを表示させ、クリックしてチェックを外します。
- ・ ドラッグするとスポットライトの位置が移動し、タッチアップするとスポットライトは消えます。
 - ・ スポットライトの形状や大きさなどの選択は [設定] → [VLP] タブ → [スポットライト] で行います。

位置合わせ／キャンセル 本製品では使用しません。

毎回位置合わせ 本製品では使用しません。

設定 設定画面を開きます。機器設定、VLP、コマンド登録のタブをクリックすると目的の画面に変わります。機器設定で「UPICのみを使用する」を選んだときは「コマンド登録」は表示されません。



【機器設定画面】

モード： どれか1つが選択できます。クリックするとラジオボタンにチェック  が入ります。

「UPICのみを使用する」… 別売品のワイヤレスインタラクティブパネルのみ使用する場合に選択します。

「UPIC Notepadのみ使用する」…本製品のみ使用する場合に選択します。

「両方使用する」…………… 本製品と別売品のワイヤレスインタラクティブパネルを両方使用する場合に選択します。

モニタ選択：プロジェクトまたはディスプレイに接続されているモニタ番号の選択画面を表示します。初期設定は「ディスプレイ 1」で検索します。

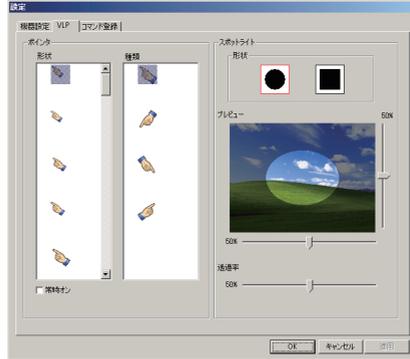
OKボタン： 設定メニューを閉じ、変更内容を保存します。

キャンセルボタン：変更内容を保存しないで設定メニューを閉じます。

適用ボタン： 設定内容を変更したとき選択できます。設定メニューを開いたまま、変更内容を保存します。

【VLP画面】

VLP（バーチャルレーザーポインタ）にはポインタとスポットライトの設定があります。



ポインタの設定

形状：ポインタの形状を選択します。

種類：ポインタの種類を選択します。

常時オン：描画エリアからデジタルペンを離れたときの表示設定です。

チェックを入れる（オン）…ポインタを表示します。

チェックを外す（オフ）…ポインタは消えます。（初期設定）

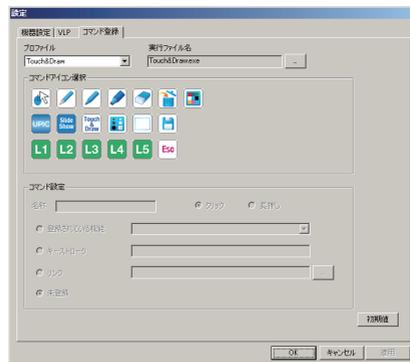
スポットライトの設定

形状：スポットライトの形状を選択します。（初期設定：丸）

プレビュー：選択・設定状態を表示する画面です。幅と高さを確認しながら調整します。

透過率：スポットライトの周囲の透過率（どのくらい見えるようにするか）を調整します。

【コマンド登録画面】



プロファイル

編集するプロファイルを選択します。

実行ファイル名

使用するアプリケーション名を登録します。

コマンド選択
登録するコマンドを選択します。

コマンド設定

名称 : コマンドの名称を登録します。
クリック/長押し : 登録するコマンドの操作を登録します。
登録されている機能 : コマンドに登録されている機能を設定します。
キーストローク : コマンドにキーストロークを設定します。
リンク : コマンドに実行ファイルやURLアドレスを設定します。
未登録 : コマンドを未登録にします。

初期値

現在選択しているプロファイルを初期化します。

ヘルプ UPIC ユーティリティのヘルプを表示します。

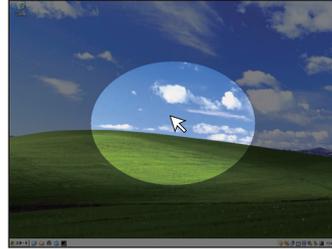
終了 UPIC ユーティリティを終了します。
終了すると、UPIC Touch&Draw は起動できなくなります。

VLP を使う

パソコンの投影画面に VLP（バーチャルレーザーポインタ）表示して効果的なプレゼンテーションが行えます。VLP にはポインタとスポットライトがあり形状などが選択できます。（24 ページ参照）



【ポインタの例】

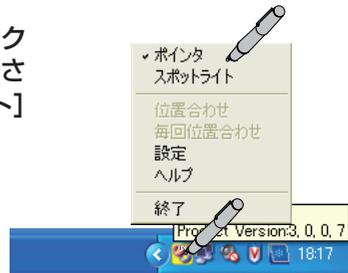


【スポットライトの例】

- 1 UPIC ユーティリティの  アイコンをクリックしてポップアップメニューを表示させ、[ポインタ] または [スポットライト] をクリックする。

ご注意

スポットライトを使用する場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「画面」→「設定」タブを確認して、画面の色（C）を「最高（32ビット）」に変更してください。（Windows XP 使用時）



- 2 指したい所へドラッグする。

ドラッグするとポインタが移動します。
・ 矢印カーソルは追従しません。
・ タッチアップするとポインタが一時消えます。
・ タッチすると再び表示します。
・ 右図はポインタの例です。



- 3 ポインタの表示をやめる。

描画エリアの外をクリックまたはドラッグするとポインタ表示は終了します。
※ポインタ表示中に手順1の操作をし、ポップアップメニューを表示させて、[ポインタ] または [スポットライト] をクリックしてもポインタ表示は終了します。



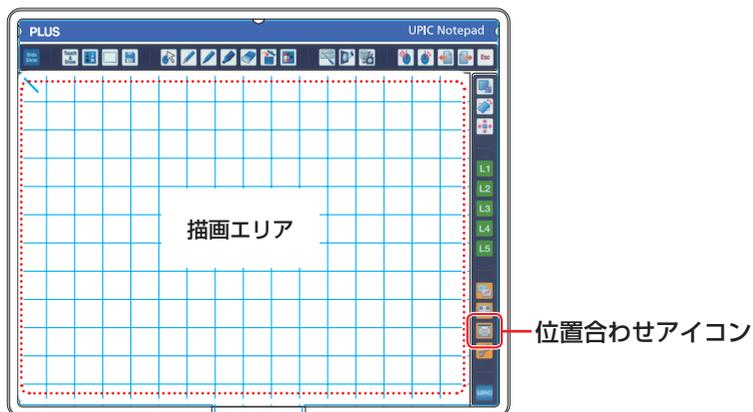
パソコン画面とNotepadの位置合わせ

Notepadの描画エリアとパソコン画面の位置を合わせるのが位置合わせ調整です。位置合わせ調整には「全画面」、「アスペクト」、「ユーザー」の3種類があります。

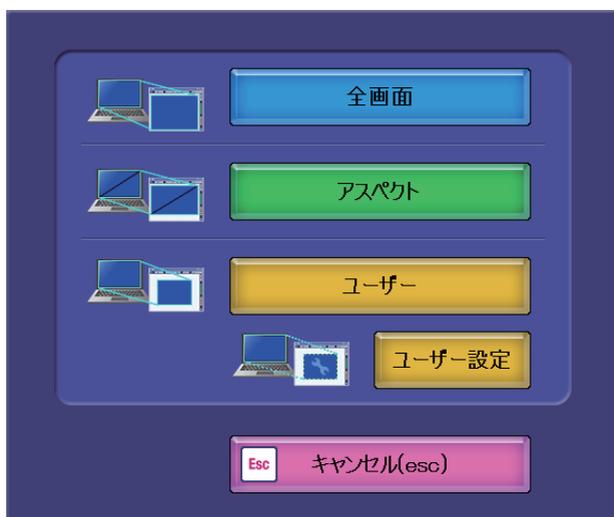
お知らせ

ドットパターンシートの端（3mm）は、描画（操作）はできません。点線の内側が読取有効範囲になります。

Notepadの位置合わせアイコン（）をクリックし、パソコン画面に位置合わせメニューを表示させ、位置合わせの種類を選択してください。

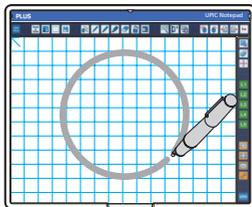
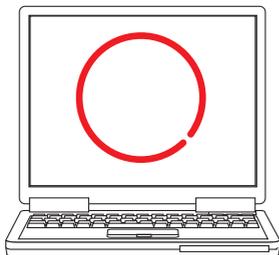


位置合わせメニュー



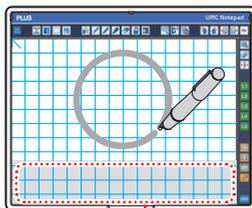
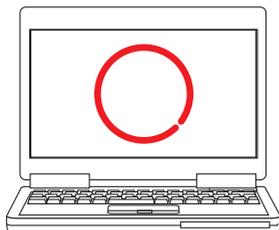
全画面

パソコンの画面が、Notepad の描画エリアと同じ範囲になります。



アスペクト

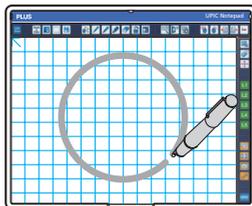
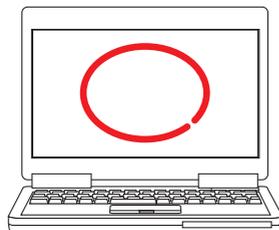
パソコンの画面をアスペクトを維持したまま Notepad の描画エリアに合わせます。



描画エリア外

パソコンの画面解像度が
ワイドの場合

パソコンの画面解像度がワイドで、位置合わせに「全画面」を選択した場合、描画はパソコン画面では下図のように横方向に歪みます。



パソコンの画面解像度が
ワイドの場合

ユーザー

パソコンの画面を「ユーザー設定」で位置合わせをした Notepad の描画エリアに合わせます。

- ・デジタルペンはキャップを外した状態で約7分間使用しないと、自動的にデジタルペンの電源が切れます。使用するときには、一度キャップをデジタルペンにはめてから、再びキャップを外してください。

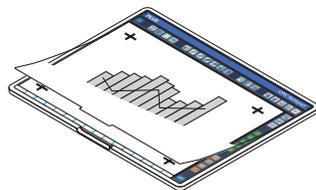
1 デジタルペンのキャップを外します。

デジタルペンのインジケータが点滅します。点灯しているときは、パソコンとのペアリング（接続）ができていません。（17ページ参照）

2 位置合わせをする資料を Notepad に挟みます。

資料は Office 印刷アドインで印刷してください。（38ページ参照）

通常の印刷では、位置情報を読み取れない場合があります。



3 Notepad の読み取り位置とパソコン画面の位置合わせをします。

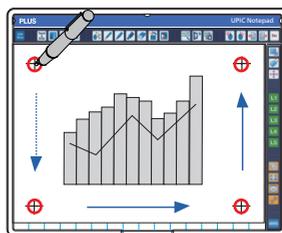
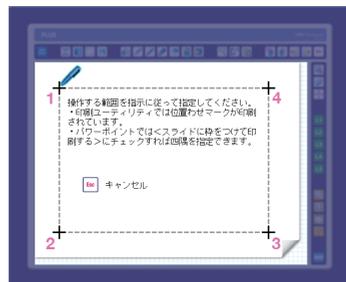
Notepad の位置合わせアイコン () をタッチしパソコンに位置合わせ画面を表示させ、「ユーザー設定」を選択します。

位置合わせ画面の表示に合わせて Notepad に挟んだ用紙のマークを順番にタッチします。

- ・タッチするごとに点滅が左上→左下→右下→右上の順に移動します。

これで、位置合わせは終了しました。

- ・キャンセルするには、キーボードの [Esc] キーを押してください。位置合わせメニューに戻ります。



4 位置合わせメニューから「ユーザー」を選択する。

「ユーザー設定」で位置合わせした範囲が描画エリアとなります。



UPIC Touch&Draw の起動／終了

UPIC Touch&Draw の起動

1 UPIC Touch&Draw を起動します。

本ソフトの起動は3つの方法があります。

- ・ パソコンの [スタート] → [すべてのプログラム] → [UPIC] → [UPIC Touch&Draw] をクリックすると立ち上がります。
- ・ Windows デスクトップにある「本ソフト」の  アイコンをダブルクリックすると、UPIC Touch&Draw が立ち上がります。
- ・ 本ソフトの [保存] で保存したファイル（拡張子 .tad）をダブルクリックすると、UPIC Touch&Draw が立ち上がります。



お知らせ

- ・ デジタルペンとの接続ができない場合は「デジタルペンを検出できませんでした。アプリケーションを終了します。」のメッセージ画面を表示します。

[OK] をクリックしてメッセージを閉じます。デジタルペンを接続してから、もう一度 UPIC Touch&Draw を起動してください。19 ページ「デジタルペンとパソコンとのペアリング」をご覧ください。



UPIC Touch&Draw の各部の名称

起動するとツールバーを表示します。ツールバーの詳しい使い方やUPIC Touch&Drawの各機能の選択や設定は、UPIC Touch&Drawのヘルプをご覧ください。



【横配置のツールバー】



配置

クリックするごとにツールバーを横配置・縦配置に切り替えます。



移動

お好みの位置へドラッグして移動します。

※ 「マウス」「ペン」「フェルトペン」「マーカー」「消しゴム」「図形」「オブジェクト選択」は、いずれか1つが選択できます。複数の選択はできません。この7つの機能を入力モードと呼びます。



マウス

入力モードをマウスモードに切り替えます。
パネルに投影されているパソコン画面の操作が行えます。
・マウスモードのときは、ツールバーで選択できないボタンがあります。
・Windows 操作は「マウス」のときのみ操作できます。
・デジタルペンによるマウス動作は21ページをご覧ください。



ペン

入力モードを「ペン」に切り替えます。
ペンの太さは「サイズ設定」、ペンの色は「色設定」で行います。



フェルトペン

入力モードを「フェルトペン」に切り替えます。
フェルトペンの太さは「サイズ設定」、フェルトペンの色は「色設定」で行います。



マーカー

入力モードを「マーカー」に切り替えます。
マーカーの太さは「サイズ設定」、マーカーの色は「色設定」で行います。



消しゴム

入力モードを「消しゴム」に切り替えます。
・一部分を消す場合に使います。デジタルペンで描いた文字や線をドラッグしていくと消えます。オブジェクト単位で消去する場合は「オブジェクト編集」の「削除」を使います。
・消しゴムの太さは「サイズ設定」で行います。
・図形と画像は消すことができません。



図形

「図形メニュー」画面を表示します。
目的の図形アイコンをクリックし、デジタルペンをドラッグして図形を描きます。
・図形の色は「色設定」、線の太さは「サイズ設定」で行います。
・「図形メニュー」画面を閉じるには、ツールバーの「図形」をクリックします。



オブジェクト選択

入力モードを「オブジェクト選択」に切り替えます。
オブジェクトをクリックして選択し移動や拡大などを行います。



サイズ設定

「サイズ設定メニュー」画面を表示します。現在の入力モード（ペン・フェルトペン・マーカー・消しゴム・図形）の太さの選択です。



色設定

「色設定メニュー」画面を表示します。現在の入力モード（ペン・フェルトペン・マーカー・図形）の色選択です。



元に戻す (Undo)

描画または編集した内容を直前の操作から順に最大100回まで戻します。



やり直し (Redo)

「元に戻す」で戻した操作を順に再び実行します。



消去

「消去メニュー」画面を表示します。消去後は閉じます。
※キャンセルする場合は、メニュー以外のところをクリックしてください。「消去メニュー」が閉じます。
手書き線クリア：デジタルペンで描いた文字・線がクリアされます。
すべてクリア：図の挿入で取り込んだ画像も含めて全てクリアされます。



表示モード

「表示モード」をクリックするごとに「ホワイトスクリーン」「透明スクリーン」が切り替わります。
「透明スクリーン」モード時：背景にパソコン画面が表示されます。

他のアプリケーションを表示して、デジタルペンで追記することができます。

「ホワイトスクリーン」モード時  : 背景が罫線の入った白画面になります。

図の挿入

Windows の「ファイルを開く」画面を表示します。挿入できる画像は JPEG、BMP、PNG、TIFF、GIF 形式と WMF、UGM 形式（専用の素材ファイル）が挿入できます。（35 ページ参照）

・図は移動・拡大／縮小・回転（図形と画像）ができます。

※描画エリアより画像が大きい場合は、自動で縦横比を維持したまま縮小します。

背景の編集

背景に画像を入れたり、移動・拡大／縮小・回転ができます。

背景は、表示モードがホワイトスクリーンの場合のみ、表示されます。

ズーム

描画エリアの指定範囲を拡大表示します。

拡大したい範囲をドラッグで指定します。

右クリック

[右クリック] をクリックすると Windows のマウスの右クリックの動作に変わります。

開く

Windows の「ファイルを開く」画面を表示します。保存している本ソフトで作成したファイル（.tad3）を開きます。

※ TAD（.tad3）以外で保存した画像ファイルは開けません。

保存

Windows の「名前を付けて保存」画面を表示します。描画エリアのデータを保存します。（36 ページ参照）

ファイルの種類は「.jpg（JPEG 形式）」「.bmp（BMP 形式）」「.png（PNG 形式）」「.tif（TIFF 形式）」「.tad3（TAD 形式）」が選択できます。

ファイル名は「製品名+日付+連番.xxx」を自動入力されます（xxx はファイル形式の拡張子）。

※ .tad3（TAD 形式）は [開く] で開いて本ソフトで編集ができます。

表示モード [ホワイトスクリーン] の時のみ選択できます。

※ 「.tad」を本ソフトで保存すると、「.tad3」に変換されますので、旧バージョンのソフトウェアでは開けません。

※ 「.jpg」「.bmp」「.png」「.tif」は画像データとして他のアプリケーションに取り込みが可能です。

印刷

Windows の「印刷」画面を開きます。

印刷画面で必要項目を選択します。Windows の説明書をご覧ください。

[表示モード] が透明スクリーンの場合は Windows の画面背景と、描画エリアのデータを合成して印刷します。

ホワイトスクリーンの場合は描画エリアのデータを印刷します。

ヘルプ

ヘルプを表示します。

最小化

ツールバーを最小化します。タスクバーのアイコンをクリックすると元の状態で表示されます。

閉じる

UPIC Touch&Draw を終了し、「終了確認」画面を表示します。（34 ページ参照）

UPIC Touch&Draw の終了

- 1** UPIC Touch&Draw 画面のツールバーの  [閉じる] をクリックします。パネルの投影画面で操作する場合は、ツールバーの  [閉じる] をクリックしてください。



- 2** UPIC Touch&Draw を終了し、「終了確認」画面を表示します。
未保存データがない場合とある場合で画面の表示が異なります。

未保存データがない場合：

[はい] UPIC Touch&Draw を終了します。

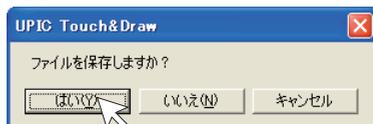
[いいえ] 終了をキャンセルします。

未保存データがある場合：

[はい] Windows の「名前を付けて保存」画面を表示します。保存終了後に UPIC Touch&Draw を終了します。

[いいえ] 保存しないで UPIC Touch&Draw を終了します。

[キャンセル] 終了をキャンセルします。



- 3** デジタルペンにキャップをします。

UPIC Touch&Draw 基本の使い方

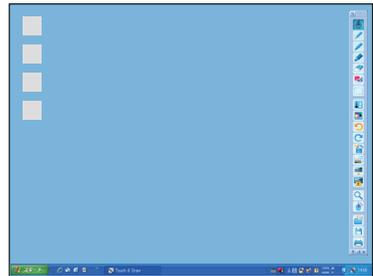
UPIC Touch&Draw の基本的な使い方を説明しています。詳しい内容はツールバーの  ヘルプをクリックしてください。

基本の使い方は、位置合わせが終わり、UPIC Touch&Draw が立ち上がっている状態からの説明です。本ソフトをまだ立ち上げていない場合は 31 ページ「UPIC Touch&Draw の起動／終了」をご覧ください。

例：表示を透明クリーンにしてプレゼンテーションを行います。
操作はワイヤレスインタラクティブパネルに投影されている画面で行います。

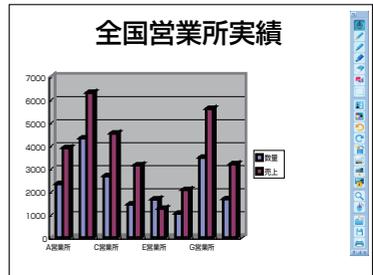
1 ツールバーの [表示モード] を選択する。

本ソフトを立ち上げたときの表示モードは  [透明スクリーン] です。
[ホワイトスクリーン] で使用する場合は、[表示モード] をクリックすると  [ホワイトスクリーン] に変わります。



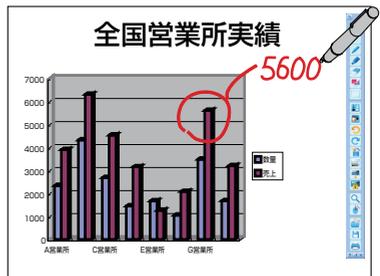
2 Windows を操作してプレゼンテーション資料を画面一杯に表示する。

ツールバーの  [マウス] をクリックして目的のプレゼンテーションファイルを開きます。



3 デジタルペンで文字や図形を描きます。

ツールバーの  [マーカー] をクリックし、デジタルペンで文字を書きます。
マーカーの色を変えるときは [色設定]、線の太さを変えるときは [サイズ設定] をクリックして選択します。

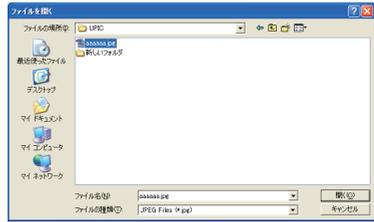


4 説明用の画像を挿入します。

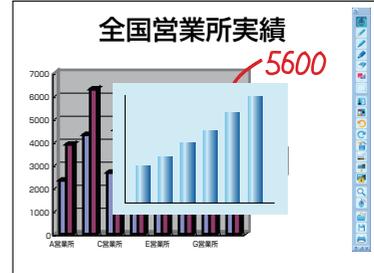
この画像はあらかじめ準備しています。

1) ツールバーの  [図の挿入] をクリックすると「ファイルを開く」画面を表示します。

- 2) 目的のファイルを選択し [開く] をクリックすると「ファイルを開く」画面を閉じて、描画エリアの中央に画像が配置されます。

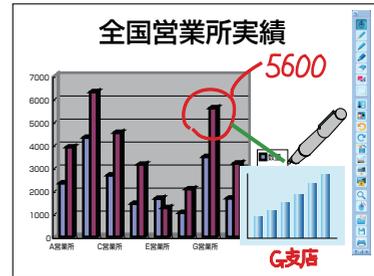


- 3) ツールバーの  [オブジェクト選択] をクリックした後、画像をクリックするとフレームを表示します。フレーム内をドラッグして目的の位置まで移動します。



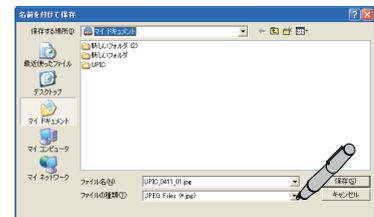
5 線を引きます

- 1) ツールバーの  [図形] をクリックして、「図形挿入メニュー」画面の  [直線] アイコンをクリックします。
- 2) このままドラッグすると書き始めの位置を起点とした直線を引きます。
 - ・線の太さを変える場合は、[サイズ設定] で線の太さ (ピクセル) を選択してください。
- 3) 続いて文字を書く場合は、ツールバーの  [マーカー] をクリックして、文字を書きます。



6 描画エリアのデータを保存する

- 1) ツールバーの  [保存] をクリックすると「名前を付けて保存」画面を表示します。
- 2) 「保存する場所」を選択し、ファイルの種類を選択します。
 - ・.tad3 (TAD 形式) は、ホワイトスクリーンのみ選択でき、[開く] で開いて本ソフトで描画エリアのデータの編集ができます (TAD は本ソフト独自のファイル形式です)。
 - ・「.jpg」「.bmp」「.png」「.tif」は描画エリアと Windows 画面を合成した画像になります。画像データとして他のアプリケーションに取り込みが可能です。
 - ・ファイル名は「製品名+日付+連番.xxx」を自動入力します (xxx はファイル形式の拡張子)。
 - ・本ソフト終了後パソコンで分かりやすいファイル名に変更することをお勧めします。
- 3) [保存] をクリックします。

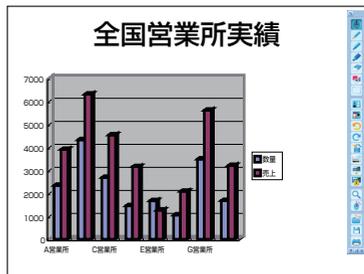
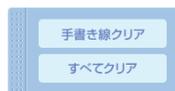


7 続けて新規のプレゼンテーションを行う場合は、描画エリアの画面を消去します。

ツールバーの  [消去] をクリックし、「消去メニュー」画面で [すべてクリア] をクリックすると、全てのデータを消去します。

※取りやめる場合は、クリックする前に「消去メニュー」画面以外のところをクリックしてください。

続けるときは 1 ～ 6 の手順で操作を行います。



8 プレゼンテーションを終了する

34 ページ「UPIC Touch&Draw の終了」をご覧ください。

Office 印刷アドインの使い方

付属 CD-ROM のメニューから「Microsoft Office アドイン」(PowerPoint 用印刷アドイン) をインストールすると、以下のプログラム上で描画を行うことができます。

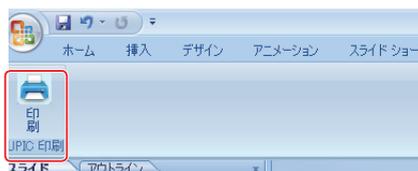
・ Microsoft PowerPoint 2003/2007/2010 (32bit のみ)

- Office 印刷アドインから、印刷を行った場合、Notepad 用の単色印刷になります。
- プリンタは、カラーレーザープリンタまたはカラーインクジェットプリンタをご使用ください。

インストール後、プログラムのリボンに Office 印刷アドインが表示されます。

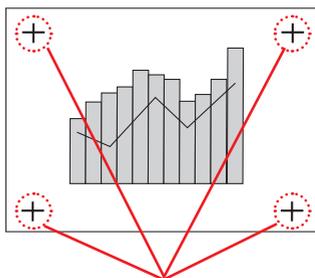
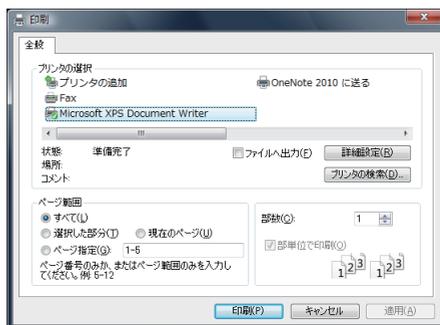
1 アドインリボンの「印刷」をクリックする。

「印刷」画面が表示されます。



2 出力するプリンタを選択して印刷を行う。

プリントに Notepad との位置合わせ用のマークが印刷されます。



位置合わせ用マーク

ご注意

- ・ モノクロ印刷で出力した用紙は使用できません。
- ・ デジタルペンでの読取ができなかったり、誤動作する場合があります。

こんなときには

デジタルペン関係

状態	ご確認ください
デジタルペンのインジケータが点灯 / 点滅しない	<ul style="list-style-type: none">・ デジタルペンに乾電池は入っていますか？・ 乾電池が消耗していませんか？・ 乾電池の極性（+と-の向き）間違えて入れていませんか？
デジタルペンのインジケータが0.2秒点灯 / 3秒消灯	<ul style="list-style-type: none">・ デジタルペンとのペアリングが完了していません。デジタルペンとパソコンとのペアリングを行ってください。
デジタルペンを認識しない(ペアリングができない)	<ul style="list-style-type: none">・ 他のパソコンと既にペアリングを行っていませんか？・ Bluetooth USB アダプタ又は Bluetooth 内蔵のパソコン本体側の機能が停止していませんか？・ 乾電池が消耗していませんか？
デジタルペンを認識したが描画できない	<ul style="list-style-type: none">・ シート面垂直に対してデジタルペンを45度以上倒して使用していませんか？・ シート表面に粘着テープ等を貼っていませんか？・ スタイラスが消耗していませんか？
複数本のデジタルペンで同時に書き込めない	<ul style="list-style-type: none">・ 複数本の使用は、同時には描けません。他の人が書き終わってから書いてください。
デジタルペンの長押しでマウスの右クリック機能が動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ パソコンの「マウスのプロパティ」の「クリックロックをオンにする」が選択（チェック）されていませんか？ ※パソコンから [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア]^{注)}の [マウス] にあります。 注)Windows Vista では [ハードウェアとサウンド] です。

仕様

製品型名	UPIC Notepad
外形寸法	(W)332mmx (D)8mmx (H)269mm * ¹
質量 (ペン、付属品除く)	約 445g
ドットパターンシート	
サイズ (mm)	298W × 219H
読取方式	読取方式アノトペンによるアノトパターン読取方式 * ² * ³
デジタルペン * ² * ³	
機種名 * ⁴	ADP-301 (型式名: DP-301)
電源	単 4 アルカリ電池 1 本 (1.5V)
インターフェース	BLUETOOTH2.0 準拠 クラス 2 * ⁵
本体質量	約 40g (電池含む)
動作時間	連続筆記時 約6時間、スタンバイ状態で約150時間 (キャップをはずした状態)
使用条件	
温度	0℃～40℃
湿度	30～85% (無結露状態)
付属ソフトウェア	UPIC ユーティリティ: マウス操作や各種機能 (設定) ソフトウェア UPIC Touch & Draw: 描画ソフトウェア Office 印刷アドイン: Notepad で使用できる資料を印刷するソフトウェア * ⁶
付属ソフトウェア動作環境	
対応 OS	Windows XP (Service Pack 3 以上) /Windows Vista /Windows 7 * ⁷
対応 PC 機種	上記 OS が動作するプリインストール機
CPU	1GHz 以上のプロセッサ * ⁶
メモリ	Windows XP/Vista: 512 MB 以上 Windows 7 (32bit): 1GB 以上 Windows 7 (64bit): 2GB 以上
ハードディスク	200MB 以上の空き容量
ディスプレイ解像度	1024 × 768 ピクセル以上、High Color 以上
デバイス	Bluetooth アダプタ * ⁸ 、PC 標準の USB ポート、CD-ROM ドライブ
対応 Bluetooth スタック	Microsoft® Bluetooth® スタック Broadcom's Widcomm® Bluetooth® software スタック Toshiba Bluetooth® スタック BlueSoleil Bluetooth® スタック

※ 1: 最大突起部を含みます。

※ 2: デジタルペンによる描画にはパソコンおよびディスプレイ装置が必要です。

※ 3: 動作原理等の詳細は <http://www.anoto.co.jp/> をご覧ください。

※ 4: 機種は予告なく変更になることがあります。

※ 5: Bluetooth が内蔵されていないパソコンにデジタルペンを接続するには、別途 Bluetooth アダプタが必要です。

※ 6: Microsoft® OfficePowerpoint (2003 以降) がインストールされているパソコンでご使用ください。

※ 7: 本動作環境で、すべての動作を保証するものではありません。

※ 8: Bluetooth USB アダプタは付属していません。推奨する市販品については、当社ホームページの製品ページをご参照ください。

- デジタルペンは別売品により単体で購入いただけます。 詳細は、当社ホームページをご参照ください。但し、複数本のデジタルペンを同時に使用することはできません。
- 電波の交信範囲は使用環境によって異なります。電子レンジやコードレス電話、ワイヤレスネットワーク機器など電波障害を発生する可能性のある機器の近くでは交信範囲が狭くなることがあります。

●テクニカルサポート

製品およびソフトウェア等の問題が解決できない場合は、プラス「お問い合わせセンター」までお問い合わせください。

TEL ☎ 0120-944-086 FAX ☎ 0120-331-859

受付時間：月～金 9:00～17:30（土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く）

サポートについて

質問、要望、障害報告等の声に応えたり、各種の情報提供を行うのを一括してサポートと呼ぶこととし、弊社のサポートの範囲は、本ソフトウェアの機能、操作に限らせていただきます。

本ソフトウェアをご利用される上で生じる問題は、パソコン本体に起因するもの、OSに起因するもの、他のアプリケーションソフトウェアに起因するもの、その他周辺機器に起因するものなど多岐にわたります。よって弊社は、本ソフトウェアに起因する問題のみをサポートするものとします。また、本ソフトウェアは、ハードウェアやソフトウェアの技術的進歩により事前の予告なしにバージョンアップすることがあります。お客様は弊社が定める方法により、本ソフトウェアのバージョンアップ品を受取り、使用することができます。なお、バージョンアップは上記使用条件に同意されたお客様にのみに限られます。

※本ソフトウェアをホームページからダウンロード、またはCD-ROMからインストールしたときをもって、お客様は各条項に同意したものとみなされます。

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にお問い合わせください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書（ご購入日より1年以内）が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱い上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部へ水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管）、お手入れの不備（かび発生）により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部位検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部位検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にお問い合わせください。

本製品に関するお問い合わせ

TEL ☎ 0120-944-086 FAX ☎ 0120-331-859

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間：月～金 9：00～17：30（土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く）

PLUS Corporation
プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ

TEL ☎0120-944-086

FAX ☎0120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得

©2009, PLUS Corporation

24-4527-10A